

- ① 配本希望部数をご記入のうえFAXにてご連絡をお願いいたします。希望部数を優先して配本しておりますので、必ずお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いにて出荷させていただきます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸いです。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年12月17日配本 定価5500円(本体5000円+税)

A5判上製・452頁

茅野大樹 著

ベンヤミンとモナドロジー 関係性の表現

ISBN978-4-588-15140-8 C3010

20世紀思想のなかでも無二の光芒を放つヴァルター・ベンヤミン。その哲学的・批評的営為の根底には、プラトンとライプニッツに遡る思想史的系譜、そしてその受容をめぐる新カント派、ロマン派やゲーテとの対決があった。芸術・言語・歴史についての解釈の極点で、アイデアと真理、アレゴリーとバロックの主題へと展開されたモナドロジー的思考は何を表現していたのか。高精度の解釈で核心に迫る。

【哲学・思想】

☆関連書：ラクー＝ラバルト、ナンシー『文学的絶対』、バーンスタイン『暴力』(小局刊)。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年12月19日配本 定価3300円(本体3000円+税)

A5判上製・256頁

丸山康司、本巢芽美 編著

〈よい再エネ〉を拡大する 地域に資するための社会的仕組み

ISBN978-4-588-62552-7 C0036

★ 風力や太陽光発電など、持続可能な世界に必要な不可欠な再生可能エネルギーは、しばしば発電所立地地域住民からの反対や拒否反応を引き起こしてきた。事業者・自治体・地域社会間の十分な合意を形成しつつ、自然環境とも調和した産業として経済的恩恵をもたらす再エネを実現するにはどんな制度や仕組みが必要か？ 国際的視点で日本のエネルギー政策をさらに一段アップデートするための共同研究。

【環境政策】

☆関連書：船橋晴俊・壽福眞美編著『持続可能なエネルギー社会へ』、西城戸誠ほか編『震災と地域再生』(小局刊)。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年12月25日配本 定価5280円(本体4800円+税)

A5判上製・416頁

磯前順一、酒井直樹、汪暉、平野克弥 著

世界は不正に満ちている 階層、平等、新たな人文知(仮)

ISBN978-4-588-15142-2 C1010

学問とは不安に向き合う力であり、それを言語化していく意志である。ポピュリズムが席捲し右傾化するグローバル資本主義社会の中で、世界の多義性および重層性、それらが生み出す矛盾・対立と向き合い対話を続けるために、いまあらためて人文学の可能性を問う。ポストコロニアル状況下の来たるべき民主主義、自由、平等、国家そして主体性をめぐり、四者が論じ、語り合ったシンポジウムの記録。

【ポストコロニアルリズム】

☆関連書：磯前順一『闘の思考』、H. K. バーバ『文化の場所』、I. M. ヤング『正義と差異の政治』(小局刊)ほか。

新刊委託

部数

法政大学出版局 2024年12月25日配本 定価4180円(本体3800円+税)

四六判上製・334頁

リュック・ボルタンスキー 著／小田切祐詞 訳

《叢書・ユニベルシタス 1105》

批判について 解放の社会学概説

ISBN978-4-588-14086-0 C1310

★★ 批判は現実の輪郭を変えることを可能にするような事例や実例を世界の中から引き出し、様々な支配の政治体制の特徴も描き出す。社会学が、社会の批判を行うことは可能なのか。本書はフランクフルト社会研究所における「アドルノ講義」を元に、社会学と社会学批判の関係への問いから始まる。そして、解放の方向へと進むために取りうるいくつかの道が素描されていく。

【哲学・思想・社会学】

☆関連書：ボルタンスキー『胎児の条件』、ラトゥール『社会的なものを組み直す』、デリダ『法の力』(小局刊)ほか。

ご担当者様 氏名：[] 担当ジャンル：[] TEL：[]

【お願い】

配本の際、ご担当者様の記名が必要となりました。
ご面倒とは存じますが、ご担当者様欄のご記入をお願い申し上げます。

Fax. 03-5214-5542

法政大学出版局 〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3
Tel. 03-5214-5540 E-mail: sales@h-up.com URL: https://www.h-up.com/